

# 第10期経営者大学パートI 「経済学」コース 公開講座のご案内

第10期経営者大学(全10講)は  
10月18日(金)開講。ぜひお申込みを!

2024年10月8日  
一般社団法人北海道中小企業家同友会  
経営者大学 学長 福山恵太郎  
TEL011-702-3411

テーマ: **絶対にあきらめない**  
～地域と共に存続を目指す銚子電鉄の挑戦～

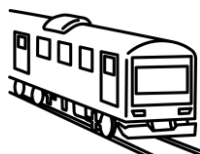


講師: 銚子電気鉄道株式会社 代表取締役 **竹本 勝紀** 氏 (千葉同友会)

### <プロフィール>

たけもと・かつのり/1962年千葉県木更津市出身。慶応義塾大学経済学部卒。千葉県内の税理士事務所に勤務し、2005年から銚子電鉄の顧問税理士。08年に同社社外取締役を経て、12年より現職。週一回自ら電車を運転している。

銚子電鉄/1923年(大正12年)に銚子鉄道として営業を始め、48年より現社名へ。銚子-外川間6.4<sup>キ</sup>を約20分で結んでいる。売上高に当たる営業収益は6億3600万円(2023年度)。社員25人。



◆とき: **11月5日(火) 14時～17時**

◆ところ: デ・アウネさっぽろビル2階205号またはzoom参加  
(札幌市東区北6条東4丁目1-7 JR札幌駅より徒歩10分)

◆参加費: 3,300円(税込み。終了後ご請求します)

千葉県銚子市の住宅街や観光地わずか6.4<sup>キ</sup>を結ぶ銚子電鉄。2005年に同社顧問税理士となった竹本氏は、会社の不祥事で補助金も受けられず、車両法定検査費用や修理代も捻出できない経営実態に啞然とします。売り上げ確保のため、プームに乗り「ぬれ煎餅」をネット販売し、夏場には「おひけ屋敷電車」も運行。駅弁、お菓子、鉄道グッズの販売や映画製作、さらに駅名のネーミングライツ(命名権)等あらゆるものを商材とし、オンライン販売も活用しながら鉄道を存続させてきました。その結果、21～23年度は3期連続で黒字を達成。食品の製造販売収入は鉄道の約7倍(23年度)を占めます。

生き残りをかけ「地域の情報発信基地」を目指してきた同社の実践を通して、地域と共に歩む企業づくりと公共交通のあるべき姿を考えて参りましょう。経営者・幹部揃って、ぜひご出席下さい!

◎参加申込は10/29(火)までにMyDoyu・FAX・メールでお願い致します。(担当事務局:小村)  
送信先 FAX: 011-702-9573 e-mail: dodaigaku@hokkaido.doyu.jp

## 第10期経営者大学「経済学」コース 公開講座(11/5) 参加申込書

会社名 \_\_\_\_\_

zoom用メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者名	役職	いづれか○	参加者名	役職	いづれか○
		会場・zoom			会場・zoom
		会場・zoom			会場・zoom

※フルコース申込済の方は回答不要です。多人数の場合は別紙にてお送り下さい。